

こどものこころ、もっと豊かに。

ehon time

図書館司書おすすめの「絵本」を
一緒に楽しもう！

保存版

絵本タイム

発行



北九州市

はじめに

絵本は、私たちが夢や感動の世界に誘います。
絵本を通じたふれあいが、こどもたちの想像力や
思考力を育み、コミュニケーションを深める助け
となります。

図書館では、絵本の読み聞かせをとおして、赤
ちゃんと絆を深めてもらいたい、また、読み聞か
せの習慣がずっと続いてほしいと願いを込めて、
「0・1・2歳くらい」と「3歳くらいから」にわけ
て、図書館司書が厳選した「絵本タイム」を作成し
ました。この「絵本タイム」が、すてきな絵本と出
会い、こどもたちとのかけがえのない時間を過ご
すきっかけとなりましたら幸いです。



もくじ

0・1・2歳くらいにおすすめの絵本

リズム・くりかえし	2
あそび・うた／のりもの	4
どうぶつ／たべもの	6
せいかつ	8
おはなし	10

3歳くらいから楽しめる絵本

3歳くらいからの絵本	12
3・4歳くらいからの絵本	16
5・6歳くらいからの絵本	21
おうちのかたへ	33
北九州市出身の作家の絵本	35
さくひん掲載一覧	39

0・1・2歳くらいに おすすめの絵本

赤ちゃんは、親しい人に声をかけてもらうのが大好きです。
絵本を読むまえに、どうぞ赤ちゃんの目を見ながら声をかけて、
豊かな時間を楽しんでください。

そして、赤ちゃんが興味をもったら、ぜひ絵本と一緒に
楽しんでみてはいかがでしょうか。

ここでは、赤ちゃんの特性に沿うような絵本をご紹介します。
絵本を仲立ちに、赤ちゃんとのスキンシップや心の交流が
育まれるひとときとなりますように。



リズム・くりかえし

赤ちゃんは、心地よい音(言葉)のリズムや繰り返しにとっても興味をもちます。じゃあじゃあ、ころころ、ぽこぽこ… はじめて出会う絵本には、このような心地よいリズムを題材にしたものがおすすめです。



リズム・くりかえし

がたんごとん がたんごとん

安西 水丸 さく
福音館書店



がたんごとんがたんごとんと列車がやってきます。のせてもらうのは、哺乳ビン、コップとスプーン、りんごとバナナ。さらにおこやねすみまでのつてきます。みんなをのせて終着駅はどこかな。くり返しのリズムが好きな赤ちゃんにぴったりです。

リズム・くりかえし

いない いない ばあ

松谷 みよ子 ぶん
瀬川 康男 え
童心社



「いないいないばあ」ページをめくれば、動物たちが「ばあ」。さいごはのんちゃんも「いないいないばあ」。赤ちゃんに語りかける言葉や瀬川康男さんの生き生きとした絵が心に残ります。世代を超えて読み継がれる1冊です。

リズム・くりかえし

ごぶごぶ ごぼごぼ

駒形 克己 さく
福音館書店



「ぶくんぶくん」「ごぶごぶごぼごぼ」の音に合わせて水の玉が小さくなったり、大きくなったり。不思議なかたちと楽しい音が赤ちゃんの興味を誘い、目と耳両方で楽しめます。

リズム・くりかえし

ころころころ

元永 定正 さく
福音館書店



色とりどりの丸い玉が、こちよいリズムでころがってきます。「繰り返しのことば」がリズムカルで、赤ちゃんもおだやかな気持ちになる1冊です。

リズム・くりかえし

くつついた

三浦 太郎 作
こくま社



金魚さんが、あひるさんが、そうさんが、おさるさんが、ページをめくるとくつついて、最後は…そのくり返しが楽しい赤ちゃん絵本です。赤ちゃんのほっぺをはさんで、大人まで、ニコリ笑顔になります。

リズム・くりかえし

ぴよーん

まつおか たつひで さく・え
ポプラ社



「かえるが…ぴよーん」「いぬがびよよーん」つぎつぎにいろいろな動物がジャンプ! 科学絵本の第一人者・松岡達英先生の楽しく、正確ないきものたちのイラストがみものです。縦にも開く楽しいロングセラー絵本です。

リズム・くりかえし

でてこい でてこい

はやし あきこ さく
福音館書店



みどりのはっぱ? 「だれかかくれてるよ でてこいでてこい」ピンクの五角形。みどりの長方形。次はなに? カラフルな色や赤ちゃんの大好きな繰り返しで出来ています。ことばのリズムが楽しいです。

リズム・くりかえし

じゃあじゃあ びりびり

まついのりこ さく・え
偕成社



「じどうしゃ ぶーぶーぶー」「みず じゃあじゃあじゃあ」シンプルでわかりやすい色使いや文字の配置場所がよく、絵が動き出しそうです。大きさも赤ちゃんにぴったり。ファーストブックとして最適です。

リズム・くりかえし

もこ もこもこ

谷川 俊太郎 作
元永 定正 絵
文研出版

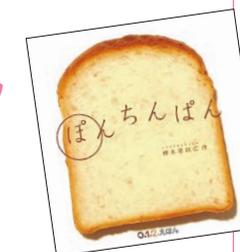


画面に広がる青い空と紫の地面。そこから不思議な物体「もこ」が出現します。「もこ」は成長し、「ばく」「ぼろり」「ぶろ」とさまざまに変化します。子どもの自由な想像力を育てます。

リズム・くりかえし

ぼんちんぱん

柿木原 政広 作
福音館書店



「ぱんぱん しょくぱん ぼんちんぱん」という歌のようなリズムカルな言葉にあわせていろいろなパンがでてきます。くり返してユニークな絵本です。

0・1・2歳

3歳

3・4歳

5・6歳

0・1・2歳

3歳

3・4歳

5・6歳

あそび・うた

赤ちゃんは子守歌やわらべうた、あやし言葉をとても喜ぶ。絵本を通して歌ったり、たくさん心地よい言葉掛けをしたりすることも、赤ちゃんとの温かい心の交流になるでしょう。

のりもの

少し月齢が上がってくると、生活や身の回りのものにとっても興味をもちはじめます。お出かけのたびに見かける乗り物がたくさん出てくる絵本に大喜びします。一緒に「ぶーぶー」や「でんしゃ」に乗った気分で、いろいろな想像をふくらませながら読んであげてください。



あそび・うた

うたえほん

つちだ よしはる え
グランママ社



誰もが知っている「ゆりかごのうた」や「ぞうさん」など、童謡48曲にやさしくかわいい絵をつけた「うたえほん」。だっこのとき、おむつを変えるとき…。歌ってあげてください。

あそび・うた

ねーずみねーずみ どーこいきゃ?

こが ようこ 構成・文
降矢 なな 絵
童心社



どーこ、いきゃ?で、ねずみやうさぎはどこへいくのかな?リズムがたのしいわらべうた絵本です。

0・1・2歳

3歳

3・4歳

5・6歳

あそび・うた

ととけっこう よが あげた

こばやし えみこ 案
ましませつこ 絵
こぐま社



「ととけっこう よが あげた まめでっぼう おきてきな」というわらべうたを元に、いろいろな動物の子どもたちを起こしていきます。わらべうたの楽しさや魅力がたっぷり詰まっています。

あそび・うた

せんべ せんべ やけた

こばやし えみこ 案
ましませつこ 絵
こぐま社



このわらべうたは、もとは、火鉢やストーブに手をかざしてうたったものです。絵本では、「ごっこ遊び」で焼いた煎餅やおだんごを、「はい どうぞ」とぬいぐるみや人形に食べさせます。女の子の笑顔がほほえましい絵本です。

あそび・うた

あかちゃんとお母さんの あそびうたえほん

小林 衛己子 編
大島 妙子 絵
のら書店



「だーるまさん」「めんめんすーすー」など、あかちゃんから親子で楽しめる、やさしくて楽しい手遊びや体を使った遊びがいっぱい。遊び方と絵も温かくわかりやすいです。心地よいスキンシップにあかちゃんもごきげんに。

のりもの

ぶーぶー じどうしゃ

山本 忠敬 さく
福音館書店



ページをめくると「パトロールカー」「ゆうびんしゃ」と、身近な車がつぎつぎに登場してきます。子どもは、じどうしゃが大好き。絵本の中の車を町でみかけたら、子どもは大喜びするでしょう。

あそび・うた

あがりめ さがりめ

ましませつこ え
こぐま社



あがりめさがりめ、いっぽんばし、げんこつやまのためきさんなど親子で遊べる手遊び歌を15曲収録した絵本。遊び方も紹介されています。

あそび・うた

きんぎょが にげた

五味 太郎 作
福音館書店

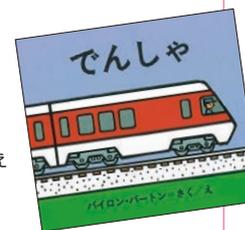


きんぎょばちから逃げ出した「きんぎょ」がカーテン模様になったり、お花になったり、お花の上のいちごになったり。「どこにげた」と親子で探す楽しさを味わってください。

のりもの

でんしゃ

パイロン・バートン さく・え
こじま まもる やく
金の星社



1台の電車が貨物列車や蒸気機関車、自動車そして働く人たちなど、さまざまなひとやものに出会いながら走っていきます。実際に電車に乗っている楽しい雰囲気味わえます。

のりもの

のせて のせて

松谷 みよ子 ぶん
東光寺 啓 え
童心社



まこちゃんが赤い自動車に乗っていたら、うさぎやくまやねずみが「のせてのせて!」と言って一緒にドライブします。柔らかなタッチの優しい絵が魅力です。

0・1・2歳

3歳

3・4歳

5・6歳

どうぶつ

フワフワして気持ちよさそう、触ってみたい・・・ そんな気持ちが芽生えてくるころ。でも、かわいいけれど、ちょっぴりこわい動物たち。絵本を通して、身近な動物たちへの親しみや優しさ、思いやりの心が育てられていきます。

たべもの

成長の過程で、毎日少しずつ食べられるものが増えていきます。赤ちゃんにとって、日々の生活の中でもっとも身近な食べ物のお話。おいしい! 幸せ! と感じる気持ちを大切に、笑顔で読んであげましょう。



どうぶつ

うさこちゃんとどうぶつえん



ディック・ブルーナ ふん・え
いしい ももこ やく
福音館書店

オランダ生まれのかわいい絵本です。明るい原色の絵と淡々とした文の組み合わせが、とても洗練された絵本です。

どうぶつ

どうぶつのおやこ



数内 正幸 画
福音館書店

表紙のねこからはじめて、うさぎ、いぬ、さる・・・。そして子どもの大好きなライオンやキリンと動物の親子が描かれています。文字のない、愛情あふれる絵本です。

どうぶつ

もうおきるかな?



まつの まさこ ふん
やぶうち まさゆき え
福音館書店

どうぶつの親子たちが気持ちよさそうにねむっています。「もうおきるかな?」ページをめくると「あー、おきた!」と、みんなあくびをしたり、伸びをしたり、気持ちよさそうに起きます。文章が少なく、リズムが一定なので、読みやすいです。

どうぶつ

どうぶつのおかあさん



小森 厚 ふん
数内 正幸 え
福音館書店

動物の母親は、どうやって自分の子どもを運んでゆくのでしょうか。子どもたちが好きな動物の母親が子を連れ歩く様子をリアルに描いています。写実的で暖かい絵から、おやこの愛情と信頼が伝わってきます。

たべもの

くだもの



平山 和子 さく
福音館書店

すいか「さあどうぞ」丸ごとの形で示され、次に食べやすい形で差し出されます。もも、ぶどう、なしなどが次々登場します。果物のみずみずしさを丁寧に描き出した絵に、子どもも大人も夢中になること間違いなしです。

たべもの

サンドイッチサンドイッチ



小西 英子 さく
福音館書店

サンドイッチをつくりましょう。ふわふわパンにバターをぬって、レタスをのっけて。次はなにをのせる? サンドイッチができるまでをみずみずしい野菜をリアルに描いています。大人気のたべもの絵本です。

どうぶつ

くまさんくまさん なにみてるの?



エリック・カール え
ビル・マーチン ふん
偕成社

「くまさん くまさん ちゃいろいくまさん、なにみてるの?」ページいっぱい大きく描かれた、茶色いくま、赤い鳥、青いうま…。子どもと動物たち、親とこのリズムミカルな会話のやりとりが楽しい絵本です。

どうぶつ

ねこが いっぱい



グレース・スカール さく
やぶき みちこ やく
福音館書店

「おおきい ねこ」「ちいさい ねこ」など、楽しいねこたちが次々に登場します。シンプルな絵と言葉なので、わかりやすいです。ねこがいっぱい集まったページは、赤ちゃんも大喜びです。

たべもの

おにぎり



平山 英三 ふん
平山 和子 え
福音館書店

ごはんをたいて、手の平に水をつけて、塩をつけて、あつあつごはんをぎゅっ、ぎゅっ。おいしいそうな梅干し入りのおにぎりが、できあがり。丁寧にわかりやすく描かれて、湯気やかおりなど、食べたくなるおにぎり絵本です。



せいかつ

あいさつ、食事、お風呂、着替えなど、生活の基本を楽しく見せてくれる絵本です。「おはよう」「おやすみ」と絵本をまねて声掛けし合うのも楽しいですよ。



せいかつ

おやすみ

なかがわりえこ さく
やまわき ゆりこ え
グランママ社



ぐりとぐらシリーズの作者による生活絵本。歯をみがいて子守うたをさいて…。赤ちゃん自身の1日のおわりと重ね合わせながら楽しめそうです。同じ作者による「おはよう」もあります。

せいかつ

おさんぽ おさんぽ

ひろの たかこ さく
福音館書店



雨あがりに長靴をはいて、おさんぽに出かけると、おさんぽをしている虫たちを見つめます。最後は、水たまりでバシャバシャ。楽しい雨上がりのおさんぽです。

せいかつ

きゅっ きゅっ きゅっ

林 明子 さく
福音館書店



「ふいてあげるね、きゅっきゅっきゅっ」お口が汚れていても、こんなふうに拭いてあげられたら楽しいですね。「くつつあるけのほん」(全4冊)のうちの1冊です。

せいかつ

どうすれば いいのかな?

わたなべ しげお ぶん
おおとも やすお え
福音館書店



くまさんがお出かけのしたくをしています。シャツをはいたり、パンツをかぶったり。そのたびに「どうしたらいいのかな?」と考えて、くまさんは上手に着がえて、いっできます。

せいかつ

とつとこ とつとこ

まついのりこ さく
童心社



ねこさん、くつはいて「とつとこ とつとこ」。ありさん、ぶたさんも楽しそう。みんながそれぞれとつとこ。くり返しリズムも楽しい1冊です。

せいかつ

はじめての えほん

(全4冊)「みる」、「きく」、
「さわる」、「できる」

ヘレン・オクセンバリー さく
かわばた つよし やく
童話館出版



赤ちゃんにとって、身近な動作「みる」「きく」「さわる」「できる」を1冊ごとに紹介しています。赤ちゃんの目線でとらえたやさしい絵に加えて手のひらサイズなので、赤ちゃんがはじめてふれるのにふさわしい絵本です。

せいかつ

おたんじょうび

まついのりこ さく
偕成社



いろいろな車がいろいろなものをはこんでいきます。さあ、何が始まるのでしょうか。赤ちゃんと一緒におはなしを作っていく、文字のない絵本です。

せいかつ

お風呂で ちやぷちやぷ

松谷 みよ子 ぶん
いわさき ちひろ え
童心社



「どこいくの」「いいとこいいとこ」あひるさんが楽しそうに、「いいとこ」に行く準備をしています。さて、どこへ行くのでしょうか。軽快なリズムにさそわれて、お風呂が大好きになりそうな1冊です。



おはなし

2歳に近づきころから、だんだん短いお話なら楽しめるようになります。個人差はありますが、赤ちゃんの興味に合わせて、ストーリーのある絵本の読み聞かせを、少しずつ始めてみてはいかがでしょうか。

おはなし

おつきさま こんばんは

林 明子 さく
福音館書店



夜になって、やねの上には黄色いまあるいお月さま。「おつきさまこんばんは」。黒いもさんがお月さまをかくしますが、お月さまが笑顔で出てきて、子ども達もほっと笑顔に。幼い子どもがお月さまと心が通うような一冊です。

おはなし

しろくまちゃんの ほっとけーき

わかやま けん
もり ひさし
わだ よしおみ さく
こくま社

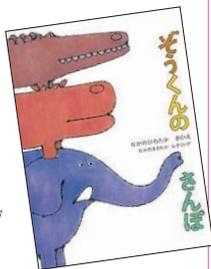


まあるくて、大きくて、ふわっふわのホットケーキ。しろくまちゃんがホットケーキを作ります。卵を割って、牛乳を入れて…。さあ、おいしいそうなホットケーキのできあがりです。

おはなし

ぞうくんの さんぽ

なかの ひろたか さく・え
なかの まさたか レタリング
福音館書店



散歩にでかけたぞうくんは途中で出会ったかばくんとわにくんとかめくんを背中のにせて…。楽しい絵とほのぼのした会話に子どもたちも引き込まれます。

おはなし

かばくん

岸田 衿子 さく
中谷 千代子 え
福音館書店



動物園にすんでいるかばの親子の一日。かばは子どもに大人気の動物です。優しい言葉で語りかけるようにして読んであげましょう。

おはなし

ちいさな うさこちゃん

ディック・ブルーナ ぶん・え
いしい ももこ やく
福音館書店



うさぎのふわふわさんとふわおくさんのところへ、天使がやってきて、かわいいあかちゃんがうまれました。「うさこちゃん」と名まえをつけました。ディック・ブルーナ「うさこちゃん」シリーズの代表作です。



3歳くらいから 楽しめる絵本

幼いこどもはお話が大好きです。

お話や絵本を通して、驚きや喜び、おそれなどに満ちた

この世界を“体験”します。それはこどもにとって心躍る喜びです。

このリストには、物語や科学絵本などさまざまな絵本を紹介しています。

ぜひこどもたちを絵本の世界に誘い、一緒に楽しんでみませんか。

こどもたちは、読んでもらうことで絵本の世界を全身で感じ、

想像の力を存分にのばしてその世界に入り込み、

読んでくれた人と心をかよわせます。

その楽しいひとときは、読んでくれた人に守られている安心や温もりと

ともに、豊かな記憶となってこどもの心の根っこを支えてくれるでしょう。

3歳くらいからの絵本

そろそろ「赤ちゃん」といわれる時期から卒業です。成長の速度が早くなり、自我が芽生えて好きなもの、苦手なものなどがはっきりしてきます。また、今まで一方的に話しかけていたことでも、言葉のキャッチボールができるようになります。絵本も、短いお話から楽しめるようになります。シンプルで楽しい絵本から、一緒に楽しんでいきましょう。



三びきのやぎの がらがらどん

ノルウェーの昔話

マーシャ・ブラウン え
せたていじ やく
福音館書店



北欧民話を絵本にしたもので、山の草を食べて太ろうとする三匹のやぎと、その山の途中の谷で待ち受けるトロール（怪物）との対決のお話です。3という数字は昔話の定番なのでしょう。

ジオジオの かんむり

岸田 衿子 さく
中谷 千代子 え
福音館書店



森の王様、らいおんのジオジオにはひとつ悩みがあります。みんな怖がって近寄らないので、退屈で仕方がないのです。そんなある日、一羽の鳥に出会ったジオジオは、ある提案をしますが……。

おおきなかぶ ロシアの昔話

A.トルストイ 再話
内田 莉沙子 訳
佐藤 忠良 画
福音館書店



おおきなかぶは、おじいさん、おばあさん、孫だけでは抜けて、いぬ、ねこ、ねずみも一緒にうんとこしょ、どっこいしょ。おおきなかぶはいつ抜けるかな？

おやすみなさい のほん

マーガレット・ワイズ・ブラウン ふん
ジャン・シャロー え
いしい ももこ やく
福音館書店



「よるに なります。なにもかも みな ねむります。」やさしいことばとあたたかい絵が、心やすらかに眠りの世界へいざないます。

そらまめくんの ベッド

なかや みわ さく・え
福音館書店



そらまめくんの宝物は、ふわふわやわらかなベッドです。ところがある日、そのベッドが行方不明になってしまいます。意外なところで見つかった宝物は、とても素敵なお宝に使われていたのです。

だるまちゃん と てんぐちゃん

加古 里子 さく・え
福音館書店



欲しがり屋のだるまちゃんは、てんぐちゃんのうちわがうらやましい。何とかしてうちわを手に入れよう。きかん気のだるまちゃんやさしいてんぐちゃんのやりとりが微笑ましい絵本です。

ぐりとぐら

なかがわりえこ 作
おおむら ゆりこ 絵
福音館書店



のねずみのぐりとぐらは、大の仲良し。そんな2人がこの世で一番好きなのは「お料理すること、食べること」。ある日2人は森で大きなたまごを見つけます。さて、どうするのか。

ぐるんぱ の ようちえん

西内 ミナミ さく
堀内 誠一 え
福音館書店



そうのぐるんぱは、いつもひとり泣いてばかり。心配した森の仲間たちは、町に働きに出るようにすすめます。何をやってもうまくいかないぐるんぱが、自分びつたりの仕事を見つけるまでのお話です。

ちいさい しょうぼう じどうしゃ

ロイス・レンスキー ふん・え
わたなべ しげお やく
福音館書店



消防士のスモールさんと小さい赤い消防自動車は、いつも消防署で待機しています。「火事だ！」出動です。消防士の出動から消火までの手順や、ポンプ車の機能、消防士の仕事を、楽しく描いています。



0・1・2歳
3歳
3・4歳
5・6歳

ちいさなねこ

石井 桃子 さく
横内 襄 え
福音館書店



赤ちゃん絵本から、ストーリーのある物語の世界への入口に最適です。子ねこが外へたび出しました。外には、危険なものがたくさん。ハラハラドキドキ、おかあさんねこにたすけられ、おおきなへやに帰ってきます。

ちいさなヒッポ

マーシャ・ブラウン さく
うちだりさこ やく
偕成社



かばの言葉をおかあさんから教わって、くり返し練習して、ヒッポはひとりで遊びにでたのですが、金みどりの目がすりよってきました。ヒッポ、あやうし！

もりのなか

マリイ・ホール・エッツ ぶん・え
まさきりこ やく
福音館書店



ぼくは森へ散歩に出かけました。ライオンと出会い、ぞうの子とも茶色のくまとカンガルーの親子と灰色のこうのとりと小さな二匹のさるとさきと、みんな一緒にぼくの散歩についてきました。

わたしのワンピース

にしまさ かやこ え・ぶん
こくま社



空から落ちてきたきれいで作ったワンピース。それは、お花畑や、鳥や、虹の模様など自在にそまる、不思議な、素敵なワンピースでした。

てぶくろ ウクライナ民話

エウゲーニー・M・ラチョフ え
うちだりさこ やく
福音館書店



森に落ちていた手袋に住むことにしたねずみ。次々にいろいろな動物がやって来てはもくり込みます。ついに大きなクマまでが！ただの手袋が住居として形をかえてゆく様子にも注目です。

はけたよ はけたよ

かんざわ としこ ぶん
にしまさ かやこ え
偕成社



パンツをひとりではけないたくくん。しっぽのはえていないお尻を動物たちに見られて笑われてしまいますが・・・。かわいらしい1冊です。

はなを くんくん

ルース・クラウス ぶん
マーク・シーモント え
まじま はじめ やく
福音館書店



冬眠していた動物たちが、つぎつぎに目を覚まします。みんなが駆けていく先には・・・。春が来る喜びと一緒に感じることができる1冊です。

はらぺこ あおむし

エリック=カール さく
もり ひさし やく
偕成社



生まれたてのあおむしは、おなかがべっこべこ。はやくなにか食べなくちゃ。エリック=カールのカラフルな絵や、かわいい仕掛け、テンポよく進んでいくおはなしに惹きつけられてしまいます。



絵本の「絵」



絵本の「絵」は見るだけのものではなく、読むものであるといわれます。大人は文字が読めるため、文章を読み、「絵」は眺める程度で読んだ気になりますが、文字の読めない子どもにとって、絵本の「絵」はまさに文章そのものです。優れた絵本は、「絵」自体がその絵本の世界を語りかけてくれます。どの絵本を子どもに与えたらいいかわからないときは、子どもと同じ目線にたって、文字を読まずに「絵」だけ見てみるのもひとつの方法かもしれませんね。



3・4歳くらいからの絵本

3・4歳くらいになると、こどもは心身ともに大きく成長し、たくさんの人や物と関わっていく中で、自分の世界をつくっていきます。主人公と一体となって、お話を楽しめるようになる時期です。空想と現実の世界を行き来しながら、好奇心いっぱいに体験を重ねていきます。日常生活の中で自分が体験しているお話や、想像力がいきいきと広がるような、力のある楽しい絵本をたくさん読んであげてください。



あおくと きいろちゃん



レオ・レオーニ 作
藤田 圭雄 訳
至光社

あおくときいろちゃんはあえたのがうれしくて、みどりいろになりました。色という形のないものを人に見立てて、素敵な物語に仕上げられています。センスの良い絵も必見です。

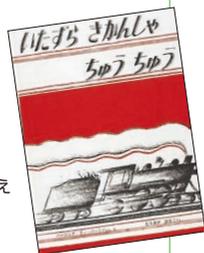
アンガスと あひる



マージョリー・フラック さく・え
瀬田 貞二 やく
福音館書店

知りたがりのアンガスは、生け垣の向うの音「ガー、ガー、ゲーック、ガー！」の正体をいよいよ確かめにでかけますが……。アンガスのはじめての冒険の絵本です。

いたずら きかんしゃ ちゅうちゅう



バージニア・リー・パートン ふん・え
むらおか はなこ やく
福音館書店

「ちゅうちゅう」は、自分一人だけならもっと早く走れるのに……。と、ある日、独りで走りだします。白黒だけの遠近法で書かれているため、機関車に躍動感が感じられる作品です。

おおかみと 七ひきのこやぎ グリム童話



フェリクス・ホフマン え
せた ていじ やく
福音館書店

有名なグリム昔話絵本の名作です。おかあさんやぎは森に食べものを探しにでかけます。こやぎたちはだまされて、おおかみを家に入れてしまいます。ホフマンの細かな絵が魅力です。何度でも読める大人になっても心に残り続ける絵本です。

おだんごぱん ロシアの昔話



せた ていじ やく
わきた かず え
福音館書店

まだからとびだしたおだんごぱんは、おじいさん、おばあさんや動物たちから、次つぎとまく逃れてゆきますが……。おだんごぱんの顔の表情も楽しいです。ロシアの代表的な民話です。瀬田貞二さんの名訳による古典絵本。

かいじゅう たちのいる ところ



モーリス・センダック さく
じんぐう てるお やく
富山房

着ぐるみを着て大暴れするマックスを、お母さんは寝室へ。すると、寝室が……。余白を上手く利用した世界づくりや、かいじゅうを従えて遊んでしまおうところも、子どもならではの世界です。

かさじぞう 日本の昔話



瀬田 貞二 再話
赤羽 末吉 画
福音館書店

お地蔵さまが、優しいおじいさんに恩返しをする昔話の絵本です。瀬田貞二の独特な語り口、赤羽末吉の挿絵に引き込まれます。

ガンピーさんの ふなあそび



ジョン・バーニンガム さく
みつよし なつや やく
ほるぶ出版

ガンピーさんが小舟に乗って出かけると、途中で子どもやうさぎやねこたちが次々に乗り込んできました。最初は仲良く無事に乗っていたのですが、心配したとおり……。

きよだいな きよだいな



長谷川 摂子 作
降矢 なな 絵
福音館書店

「あったとき あったとき ひろい のっぽら どまんなか」子どもが100人やってきて、きよだいなもので遊びます。リズムカルな言葉と元気な絵の楽しい絵本です。



こすずめの ぼうけん

ルース・エインズワース 作
堀内 誠一 画
石井 桃子 訳
福音館書店



初めて空を飛べたこすずめが、うれしくて遠くまで来てしまいました。疲れたこすずめをやすませてくれる鳥はいません。鳥たちの会話の繰り返しがリスミカルで親しみやすく、高まる緊張感と安堵感が見事です。

しょうぼう じどうしゃ じぶた

渡辺 茂男 さく
山本 忠敬 え
福音館書店



古いジープを改良して作られた、ちびっこ消防車のじぶた。大きな仲間たちは全く相手にしてくれません。ある日、じぶたにしかできない仕事があります。ちびっこだからこその大活躍を描きます。

どろんこハリー

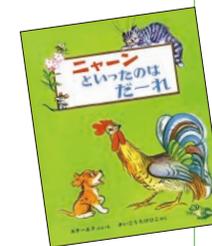
ジーン・ジョン ふん
マーガレット・フロイ・グレアム え
わたなべしげお やく
福音館書店



ハリーは黒ぶちの白い犬。お風呂から逃げ出して泥んこになって家に戻ると、誰もハリーだとは気づいてくれません。わかってもらえるまでのハリーの大奮闘がたまたまなくかわいい絵本です！

ニヤーン といたのは だーれ

ステーエフ ふん・え
西郷 竹彦 やく
偕成社



ニヤーンという鳴き声で目をさました子犬。すぐそばにいる猫に気づかず、散々な目に会いながら声の主を捜します。アニメタッチの絵は躍動感があり、子犬のなんと愛らしいこと！

しんせつな ともだち

方 軼羣 作
君島 久子 訳
村山 知義 画
福音館書店



雪が降って、こうさきはたべるものをさがしにいきました。ふたつかぶをみつけて、ひとつはろばさんへ。ひとつのかぶが友情をのせて動物たちをめぐります。

せんたく かあちゃん

さとう わきこ さく・え
福音館書店



洗濯が大好きなせんたくかあちゃんは、家中のものを洗ってしまいます。空からおちてきた雷様もゴシゴシ洗ってしまいます。楽しくて元気のよいお話です。

のろまな ローラー

小出 正吾 さく
山本 忠敬 え
福音館書店



道路を直すローラーがゆっくりゆっくりと道を進んでいくと、後ろからくる車たちがわらいながら追い越していきます。先に行った車が困っています。それでローラーのおかげで安全に走れることがわかるのです。

はじめての おつかい

筒井 頼子 さく
林 明子 え
福音館書店



みいちゃんは5才。ママからおつかいを頼られます。お金を落とさないかな。お店の人に上手に言えるかしら。はじめてのおつかいのうれしさとドキドキを楽しみながら読んでください。

どうぞのいす

香山 美子 作
柿本 幸造 絵
ひさかたチャイルド



うさぎさんが小さないすをつくって野原におきました。そばには「どうぞのいす」と書いた立て札も。ある日、ろばさんがそのいすにどんぐりの入ったカゴをおいてお昼寝をしていると、くまさんがやってきて・・・。



まりーちゃんと ひつじ

フランソワーズ 文・絵
与田 準一 訳
岩波書店



まりーちゃんは、ひつじのばたぼんに子どもが生まれたり・・・と、どんどん夢が広がりますが、ばたぼんの夢はいつも同じなのです。本当の幸せとは何かを教えてください。1冊です。

みんな うち

五味 太郎 さく
福音館書店



生き物は食べるから、みんなうちをする。ということがわかりやすく描かれた科学絵本です。形や色やにおいが違って、みんな必ずうちをする、ごくあたりまえの事実です。

めのまどあける

谷川 俊太郎 ぶん
長 新太 え
福音館書店



「めのまどあける おひさま まってるぞ」目覚めから眠りまで、一日の出来事をリズムよくうたっています。谷川俊太郎と長新太の現代のわらべうた絵本です。

やさいの おなか

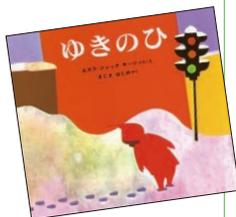
きうち かつ さく・え
福音館書店



「ねぎ」や「レンコン」「ピーマン」などのやさいのおなか、つまり、やさいの切り口が3種類の絵で描かれています。どの絵が一番気に入るでしょうか? 「これなあに」とあてっこもできます。

ゆきのひ

エズラ・
ジャック・キーツ ぶん・え
きじま はじめ やく
偕成社



雪がつもった朝、ピーターは外へ飛びだし、一日雪であそびました。その感動と喜びを張り紙で描いた美しい絵本です。

わゴムは どのくらい のびるかしら?

マイク・サーラー ぶん
ジェリー・ジョイナー え
きしだ えりこ やく
ほるぶ出版



ある日、ぼーやは輪ゴムがどれくらい伸びるか試してみることになりました。部屋から外へ、バスで、汽車で、飛行機で、輪ゴムはどンドン、どンドン、どンドン伸びて…。輪ゴムがいつはじけるか、ドキドキです。

わたしと あそんで

マリー・ホール・エッツ ぶん・え
よだ じゅんいち やく
福音館書店



わたしは、原っぱへ遊びに行きました。バッタ、カエル、カメ、リス、カゲス、ヘビに「遊びましょう」と言っても、みんな隠れてしまいました。わたしが動かず、じっとしているとみんなが戻ってきてくれました。一緒に遊べたかな?

物語・昔話

アンディと らいおん

ジェームス・
ドーハーティ ぶん・え
むらおか はなこ やく
福音館書店



朝、学校に行く途中で、アンディはライオンに出会い、足にささったとげを抜いてあげます。後日、サーカスに出かけたアンディは、檻から逃げ出したライオンとてくわします。ところが、どうでしょう! そのライオンはアンディが助けたあのライオンだったのです。

海へのあさ

ロバート・マックロスキー 文・絵
石井 桃子 訳
岩波書店



朝、サリーが目をさますと、歯が1本ぬけかかっている、気がかりでたまりません……。すばらしい大自然と一体になって小さい島で暮す、幼い姉妹のいる一家のおおらかな生活をゆったりと描いた作品です。

いっすんぼうし

いしい ももこ ぶん
あきの ふく え
福音館書店



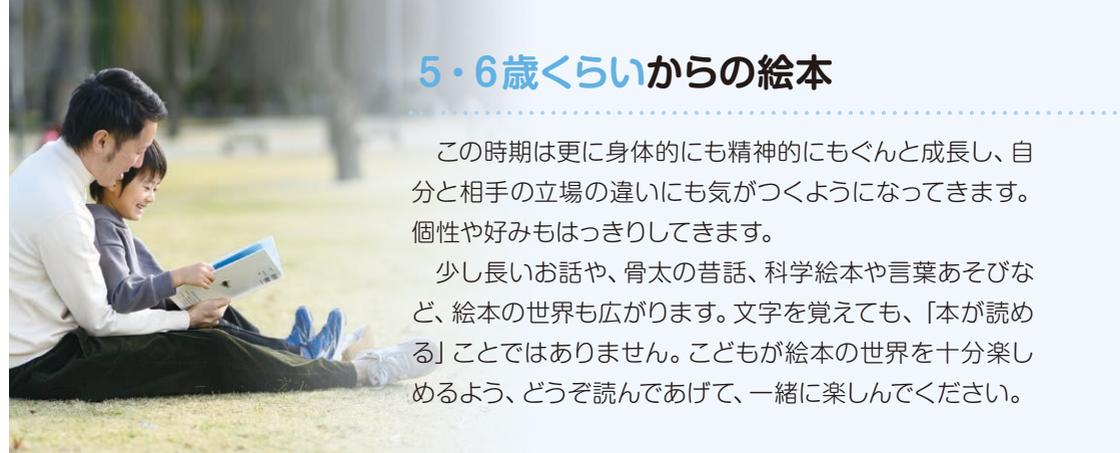
小指よりも小さな男の子、名は「いっすんぼうし」針の刃を腰にさし、お椀の舟に箸のかいで川を越え、いざ都へ。都には、美しいお姫様と、悪い鬼が待ちうけていました。「おわんの舟に、はしのかい」「打ち出の小槌」などでおなじみの、幼い頃に誰もが親しんだ、有名な日本昔話です。

うらしまたろう

時田 史郎 再話
秋野 不矩 画
福音館書店



いじめられていた亀を助けたうらしまたろうは竜宮城へ行きます。そしてみやげにもらった玉手箱をあけると…。おなじみの昔話を、古代の文献にまでさかのぼり精査して再話した絵本です。



5・6歳くらいからの絵本

この時期は更に身体的にも精神的にもぐんと成長し、自分と相手の立場の違いにも気がつくようになってきます。個性や好みもはっきりしてきます。

少し長いお話や、骨太の昔話、科学絵本や言葉あそびなど、絵本の世界も広がります。文字を覚えても、「本が読める」ことではありません。こどもが絵本の世界を十分楽しめるよう、どうぞ読んであげて、一緒に楽しんでください。

0・1・2歳

3歳

3・4歳

5・6歳

0・1・2歳

3歳

3・4歳

5・6歳

王さまと九人のきょうだい

—中国の民話—

赤羽 末吉 絵
君島 久子 訳
岩波書店



子どものいないおじいさんとおばあさんのところに、ある日9人の赤んぼうが生まれました。9人が成長したある時、王さまが次々と難題を言ってきます…。中国の少数民族イ族に伝わる昔話。

おかあさんおめでとう

神沢 利子 作
井上 洋介 絵
ポプラ社



おかあさんの誕生日。「プレゼントは何がいいかな？」くまの子ウーフは考えます。「野球のバット？それとも？」どんなプレゼントになったのかな。温かい家族愛が育まれる1冊です。

おやすみなさい フランシス

ラッセル・ホーバン ぶん
ガース・ウィリアムズ え
まつおか きょうこ やく
福音館書店



フランシスの寝る時間になりました。おとうさんにおんぶしてもらって、おやすみなさいのキスをして、ベッドに入ります。でも、フランシスはちっとも眠くなりません。ささてきて、フランシスは無事に眠りにつくことができるのでしょうか？

かにむかし 日本むかしばなし

木下 順二 文
清水 崑 絵
岩波書店



親がさるにつぶされたかにの子どもたちが、栗や蜂、石うすなどの仲間と協力して見事なさるをやっつけます。「かにどん かにどん どこへゆく」「さるのぼんばへあだうちに」リスミカルな問答のかけあいも楽しい民話絵本です。

おさとぼうしうり

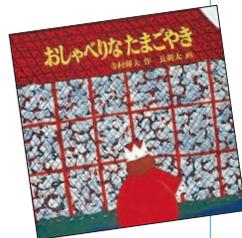
エズフィール・スロポドキーナ さく・え
まつおか きょうこ やく
福音館書店



帽子を頭の上のせて売り歩く帽子売り。ある日、木の下で帽子をのせたまま屋敷し、目が覚めると帽子がない！なんと犯人は木の上のサル。どうやって取り戻せばよいでしょう？とぼけた絵が楽しいお話絵本です。

おしゃべりなたまごやき

寺村 輝夫 作
長 新太 画
福音館書店



お城にある小屋からにわとりが逃げだした！家来たちは、にわとり小屋を開けた犯人を探しますが、見つかりません。だって犯人は王様ですから。ところが意外なところから王様が犯人だとばれてしまうのです。

かもさんおとおり

ロバート・マックスキー ぶん・え
わたなべしげお やく
福音館書店



かもの一家が、川から公園へ引越します。かもたちは一列になって町の中を歩き出しました。さあ、たいへん！おまわりさんは自動車をとめて交通整理。パトカーまで出動です。

からすのパンやさん

かこ さとし 作・絵
偕成社



泉が森のからすのパン屋さんは、町の子どもたちに、面白くて素敵なおパンをどっさり焼きました。子どもたちは大喜びです。大人たちも何事かと駆け出てきて、店先で大騒動が起こったのです。

おちやのじかんにきたとら

ジュディス・カー 作
晴海 耕平 訳
童話館出版



ソフィーの家の玄関のベルが鳴りました。そこにいたのは、大きくて、けむくじらのトラでした。そこでこう言うのです。「お茶の時間にご一緒させていただけませんか？」と。ソフィーたちは一体どうしたのでしょうか。

おまたせクッキー

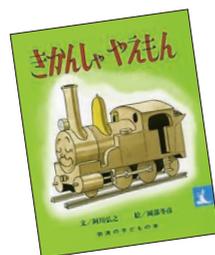
パット・ハッチンス さく
乾 侑美子 訳
偕成社



おかあさんがクッキーを焼きました。ビクトリアとサムで6つずつ。食べようすると、ピンポン！と玄関のベルが鳴り、友だちがだんだん増えて、食べられるクッキーの枚数がへっていき…。

きかんしゃやえもん

阿川 弘之 文
岡部 冬彦 絵
岩波書店



長い間、働き続けたきかんしゃやえもん。しかし今では、もう用なし、お払い箱。このきかんしゃやえもんは、生き延びることができるでしょうか。人の生き方に迫る1冊です。



0・1・2歳

3歳

3・4歳

5・6歳

0・1・2歳

3歳

3・4歳

5・6歳

きつねの ホイティ



シビル・ウェッタシンバ さく
まつおか きょうこ やく
福音館書店

いつも空腹のホイティは、変装してアンゴウさん達の家へ……。だましたつもりと、だまされたふりのやりとりは思わず笑ってしまいます。スリランカのお話なので、衣装など日本と比べてみてはどうでしょう。

木はいいなあ



ユードリイ さく
シーモント え
さいおんじ さちこ やく
偕成社

木が茂った森は活き活きしています。登ったり、落ち葉で遊んだり、こかげで涼んだり…。木が人間に与えてくれる喜びが余すところなく描かれ、読み終わると正に「木はいいなあ」と実感できます。

11匹きのねこ



馬場のぼる 作
こぐま社

11匹きののらねこたちは、いつもはらべこ。ある日、大きな魚をつりに湖にやってきました。大格闘の末、やっと怪魚を生け捕りにしますが…。あっと驚くどんでん返しが大人気。

14匹きの あさごはん



いわむら かずお さく
童心社

森に住む14匹家族のねずみの物語です。ねずみの視点で自然の美しさが色彩豊かに描かれており、それぞれが協力してあさごはんをつくっていく過程はたいへん微笑ましいものです。ページをめくるたびに、新しい発見があり、楽しくなるお話です。

くまの コールテンくん



ドン・フリーマン さく
まつおか きょうこ やく
偕成社

コールテンくんは、デパートで売られているクマのぬいぐるみ。ある日、女の子がコールテンくんを見つけたが、ボタンが取れているので買ってもらえませんでした。そこで、コールテンくんは閉店後になくしたボタンを探しに行くことにしました。

くわず によぼう 日本の昔話



稲田 和子 再話
赤羽 末吉 画
福音館書店

欲張り男が、飯を食わない女房がほしいという、飯を食わないという娘がきて一緒に暮らす。ところが米俵が減っているので、男がこっそりのぞくと…飯を食べずに、よく働く女房が実は…。力強い絵が聞き手を昔話にさそいます。

しろいうさぎと くろいうさぎ



ガス・ウィリアムズ ぶん・え
まつおか きょうこ やく
福音館書店

森に住む2匹のうさぎは、いつも仲良く遊んでいましたが、黒いうさぎはときおり悲しそうな顔に…。心配する白いうさぎに「ぼく、ねがいごとをしているんだよ」と、黒いうさぎはこたえます。墨絵のような濃淡でやわらかくつづられた絵本です。

スイミー



レオ・レオニ 作
谷川 俊太郎 訳
好学社

みんな赤いのに、一匹だけ真っ黒な「スイミー」。兄弟が食べられて、岩場で見つけたそっくりな赤い魚。ページいっぱいの水彩画の海の世界で最後に小さな魚たちはどうなったのでしょうか。

げんきな マドレーヌ



ルドウィッヒ・
バーメルマンズ 作・画
瀬田 貞二 訳
福音館書店

12人の女の子のとってもおしゃれなフランスのお話です。その中で一番のおちびちゃんがとっても元気なマドレーヌ。リズムカルな文章と、洗練されたデッサン風の挿し絵が楽しみです。

サリーの こけももつみ



ロバート・
マックロスキー 文・絵
石井 桃子 訳
岩波書店

サリーはお母さんと一緒に、こけももを摘みに山に行きます。途中でくまの親子と出会い、お話が急展開します。自然というスケールの大きさを感ぜさせるアメリカのお話です。

スーホの 白い馬 モンゴル民話



大塚 勇三 再話
赤羽 末吉 画
福音館書店

大切な白馬を失ったスーホはその体で楽器を作りました。モンゴルの楽器「馬頭琴」にまつわる少年と白馬の物語です。横いっぱいに描かれたモンゴルの大草原が物語の臨場感を一層高めています。



すてきな 三にんぐみ



トミー＝アンゲラー さく
いまえ よしとも やく
偕成社

黒い帽子に黒マント、こわいどろぼう三人組。宝のかわりにつれて来たみなしごを見て考えた。奪った宝でお城を買って、みなしご集めていっしょに暮らそう！心優しい三人組のお話です。

せかいいち おいしいスープ

—あるむかしばなし—



マーシャ・ブラウン 文・絵
こみや ゆう 訳
岩波書店

はらべこの三人の兵隊が、ある村で食べものをわけてほしいとたのみましたが、村人たちは何もないと答えます。兵隊たちはしかたがないので石のスープをつくるという出しました。えっ、石からスープをつくるだって?! いっ、どんな味がするのでしょうか? 民話をもとにしたマーシャ・ブラウンの楽しい絵本。

ねむりひめ グリム童話



フェリクス・ホフマン え
せた ていじ やく
福音館書店

古い女の呪いによって、姫が15の誕生日につむに刺され、100年の眠りにつき、イバラが城を覆う。100年後、一人の王子がやってきて、姫を見つける…イバラに囲まれたお城の情景が美しいグリムの名作です。

ピーターのいす



エズラ＝ジャック＝キーツ さく
きじま はじめ やく
偕成社

ピーターに妹が生まれました。今までピーターが使っていた物が次々とピンクに塗られ、妹のものになっていきます。ピーターはまだ塗られていないイスを持って家を出ますが、それに座するにはもう自分は大きくなりすぎていることに気づきます…。

だいくと おにろく

日本の昔話



松居直 再話
赤羽末吉 画
福音館書店

急流に何とか橋をかけようとしている大工の前に、大きな鬼が現れて言いました。目玉をよこせば代わりに橋をかけてやろう。さあ困った! 大工はどうするのでしょうか? 恐ろしくてユーモラスな鬼の表情が面白い1冊です。

だってだつての おばあさん

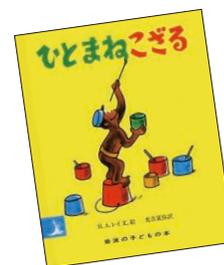
佐野洋子 さく・え
フレーベル館



「だって」が口ぐせの消極的なおばあさん。99歳の誕生日にろうそくを99本用意するはずが…。5本しかない! 5歳? になったおばあさんはどうするのでしょうか? 思わずくすくす笑ってしまうお話です。

ひとまね こざる

H.A.レイ 文・絵
光吉夏弥 訳
岩波書店



「じょーじ」はかわいいこざるですが、とても知りたがりやです。ある日、動物園を抜け出して、町に行きました。町には見るもの、聞くものはじめてのものばかり。「じょーじ」にどんな出来事が待っているのかな。

100万回 生きたねこ

佐野洋子 作・絵
講談社



100万回死んで100万回生きたねこ。さまざまな人に愛されましたが、ねこは飼い主がきらいでした。ある時、一匹の白いうつくしいねこに出会ったことから…。幼児から大人まで年齢にのり読み方ができる絵本です。

ちいさい おうち

バージニア・
リー・パートン ふん・え
いしい ももこ やく
岩波書店



「ちいさいおうち」の周りでは、ゆっくりと、しかし確実に時が流れていきます。季節の移り変わりをやわらかな色彩と言葉で感じることができる一方、破壊されていく自然や環境について、深く考えさせられる1冊です。

とべバツタ

田島征三 作
偕成社



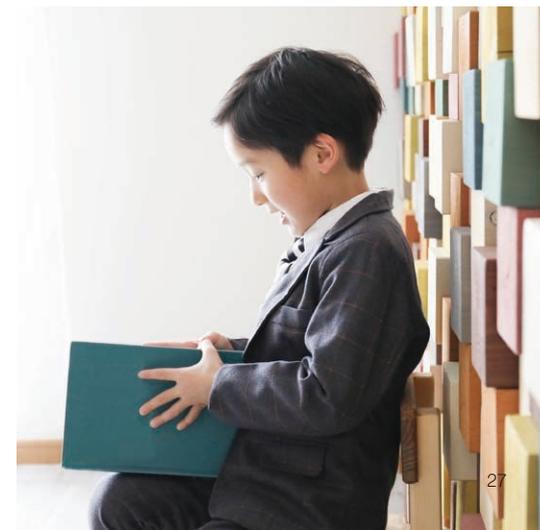
天敵におびえながら暮らしていたが、ある日、広い世界へ勇気を出して飛び出したバツタ。弱肉強食の世界をくつがえすようなバツタの生への執着を、躍動感のある絵で表現してあります。

100まんびきの ねこ

ワンダ・ガアグ ふん・え
いしい ももこ やく
福音館書店



むかしあるところに住んでいたおじいさんとおばあさんは、ふたりだけでは寂しいからと、ねこを1びき飼うことにしました。そこでおじいさんが探しにいき、100まんびきほどのねこを見つけたのですが…?



ふしぎな たけのこ

松野 正子 さく
瀬川 康男 え
福音館書店



今夜は「たろ」の誕生日。たけのこでごちそうしよう。「たろ」がたけのこを見つけて掘り、すぐそばのたけのこに上着をかけたそのとき、くぐぐとたけのこがのびだした。くぐぐとのびてのびて、どこまでのびていくのでしょうか？

ぶたたぬき きつねねこ

馬場 のぼる 作
こくま社



『11びきのねこ』シリーズで人気の作者がおくる言葉遊びの絵本です。さまざまな動物たちがゆかいな「しりとりをくり広げます。結末も楽しい作品です。

ももたろう

松居 直文
赤羽 末吉 画
福音館書店



むかし、あるところに、おじいさんとおばあさんがすんでいました。おじいさんは山へしばかりに、おばあさんは川へせんたくに行きました。桃から生まれた桃太郎が、日本一のきびだんごを腰にさげ、犬と猿とききをお供につれ鬼退治に出発です。

よあけ

ユリー・
シュルヴィッツ 作・画
瀬田 貞二 訳
福音館書店



中国の漢詩をもとにつくられたこの絵本は、闇の世界からうっすらと光を受けながらすこしずつ夜が明けていく様を、詩情あふれる文と絵で美しく神秘的に表現しています。

ペレの あたらしい ふく

エルサ・ベスコフ さく・え
おのでら ゆりこ やく
福音館書店



着ている上着が短くなったペレは、自分で育てた子羊の毛をかる。それをおばあちゃんにすいてもらう代わりに畑の草取りをし、糸紬の代わりに牛の番をし…。ついに自分の力で新しい服を手に入れます。100年前のスウェーデンの古典的絵本です。

まあちゃんの ながいかみ

たかどの ほうこ さく
福音館書店



まあちゃんの髪は今、おかつぱ。でも、もっと、すーっと伸ばすんだからと、まあちゃんがいいました。その長いことといったら…。まあちゃんの空想の世界はどんどん広がります。

よかったね ネッドくん

レミー・シャーリップ さく
やぎた よしこ やく
偕成社



ある日ネッドくんはパーティーに招待されました。でも、たいへん！会場は遠い所…よかった！友だちが飛行機かしてくれて。でも、飛行機が爆発…さあ、ネッドくんは無事にパーティーに行くことができるのでしょうか？

ラチと らいおん

マレーク・ペロニカ ふん・え
とくなが やすもと やく
福音館書店



ラチは世界一弱虫な男の子。ところがある朝小さな赤いらいおんが現れて、ラチを強くしてくれるというのです。心にひとつよりどころがあれば、だれでも強くなれるというお話です。

めつきら もつきら どおん どん

長谷川 摂子 作
ふりや なな 画
福音館書店



かんだのめちゃくちゃな歌でやってきたへんでこりんな3人組、とても楽しく遊んだ後、心細くなったかんだは…？夢いっぱいのお話です。

ものぐさトミー

ペーン・デュボア 文・絵
松岡 享子 訳
岩波書店



なまけ者のトミーは、電気じかけの家に住んでいます。朝ベッドから起きるのも、お風呂に入るのも、着がえも、食事も歯みがきも、すべて機械じかけ。ところがある嵐の日、停電になって、とんでもないことに…。トミーはどうなるのでしょうか？

ロージーの おさんぽ

パット＝ハッチンス さく
わたなべ しげお やく
偕成社



晩ごはん前のお散歩にでかけるめんどりのロージーを、晩ごはんにしようと思っただけ。そうとは知らぬロージーは…？どきどき、うふふ、の1冊です。

ろくべえ まってるよ

灰谷 健次郎 作
長 新太 絵
文研出版



こいぬの「ろくべえ」が穴に落ちていました。中から鳴き声だけが聞こえてきます。「ろくべえ」まってるよ！こどもたちは助け出す方法をいろいろ考えますが、うまくいきません。穴の中からうまく助け出すことができるでしょうか？

ウラパン・オコサ

かずあそび

谷川 晃一 作
童心社



1はウラパン、2はオコサ、3がオコサ・ウラパンと数える、かすが二つしかない世界では、サル顔には鼻がウラパン、口もウラパン、目と耳はオコサ、長いしっぽはウラパンです。呪文のようなかすのおはなしです。

かぞえうたのほん

岸田 衿子 作
スズキ コージ エ
福音館書店



「すうじさがしかぞえうた」「ひのたまかぞえうた」「へんなひとかぞえうた」など、思わず笑い出してしまうような楽しいかぞえうたが6篇入っています。奇想天外だけど、リズム感が楽しくて、つい口ずさんでしまいそうなかぞえうたの数々。現代の子どもたちにとってのわらわらした絵本です。

しずくのぼうけん

マリア・テルリコフスカ さく
ポフダン・ブテンコ エ
うちだ りさこ やく
福音館書店



きれいな水の水のひとしずくが、洗濯屋さんへ、病院へと旅をして、とうとうつららになりました。自然界にみられる水の状態変化をおもしろく説き明かした絵本です。

しっぽのはたらき

川田 健 ぶん
数内 正幸 エ
今泉 吉典 監修
福音館書店



しっぽには、いろいろな働きがあります。「なんのしっぽでしょう?」の問いかけに答えながらページをめくると、しっぽの持ち主があらわれます。たくみな構成とわかりやすい語り口、生き生きとした克明な絵で描いた科学絵本です。

かまきりのちよん

得田 之久 さく・え
福音館書店



かまきりのちよんを観察していると、朝のお化粧のように足や触角をなめたり、獲物のてんとうむしを逃したり、ありの群れの真ん中に落ちたり…。あたたかなまなざしで忠実にかまきりの姿を描いた絵本です。

かわ

加古 里子 さく・え
福音館書店



高い山の雪どけ水や、山に降った雨から生まれた小さな流れは、谷川となって山を下ります。やがて平野に出ると、ゆるやかに大きな流れになります。一つの川をめぐる自然と人間の営みを横長の画面いっぱいに細部まで描き込んだ絵本です。

じめんのうえと じめんのした

アーマ・E・ウェバー ぶん・え
藤枝 清子 やく
福音館書店



にんじん、とうもろこし、じゃがいも…。いつも目している植物が地面の上と地面の下で、どんな役割をはたしているか知っていますか?植物の葉や根の役割と関係、植物と動物のちがいがなど、自然界の生きもののつながりを、小さな子どもたちにもわかりやすく教えてくれる、かがくの絵本です。

たんぽぽ

平山 和子 ぶん・え
北村 四郎 監修
福音館書店



青い空とたんぽぽの花と綿毛が、とてもきれい。この絵本には、たんぽぽの一生が描かれています。たんぽぽの生命力の強さには驚かされます。たんぽぽの根っこが、こんなに太くて長いのにびっくり。この本を読めば、りっぱなたんぽぽ博士。

こいぬが うまれるよ

ジョアンナ・コール 文
ジェローム・ウェクスラー 写真
つばい いくみ 訳
福音館書店



出産から2ヶ月まで、手のひらに収まる子犬が、冒険を繰り返して大きくなっていく様子を丁寧に描いた、アメリカのロングセラー写真絵本。小さな生命が誕生するすばらしさを白黒の写真で伝えます。



はなのあなの はなし

やぎゅう げんいちろう さく
福音館書店



人によって、大きさや形が色々ある鼻の穴。鼻の穴の大事な役割は息をすること。鼻の穴がつまるとどうなるかな?子どもたちのふしぎに思う鼻にまつわる疑問をユーモラスな絵と文で、鼻の役割を解説します。

はははの はなし

加古 里子 ぶん・え
福音館書店



「はっはっはっ!」みんなおもしろそうに、笑っています。おや、誰かひとりだけ泣いていますよ。どうして泣いているんでしょう?ははあん、わかりました。「は」が痛くて泣いているんです。あなたは「は」をみかいていますか?

0・1・2歳

3歳

3・4歳

5・6歳

0・1・2歳

3歳

3・4歳

5・6歳

ふゆめ がっしょうだん

富成 忠夫、茂木 透 写真
長 新太 文
福音館書店



みんな木の芽だよ。春になるとパツパツと芽が出て、花が咲く。早く春が来ないかな？木の芽がいろいろな顔しているよ。冬が過ぎ、春には新芽が顔を出す。どんな花を咲かすかな？

ほね

堀内 誠一 さく
福音館書店



もし、あなたのからだに骨がなかったら？あれれ、立つこともできません。私たちの体の大切な骨のしくみや役割を、魚やタコの話から、わかりやすい絵と文で楽しく説明していきます。



絵本を知る

おうちのかたへ

あらためて絵本の素晴らしさ・大切さを実感させてくれる本たちです。ぜひ、ご一読ください。

ぼく、 だんごむし

得田 之久 ぶん
たかはし きよし え
福音館書店



ぼくはだんごむしです。かれた植物やしんぶんしなどいろいろなものをたべます。そしてコンクリートや石もたべます。その理由は？だんごむしの視点から、生態を描く絵本です。



松居直の すすめる 50の絵本

松居 直 作
教文館



「くりとぐら」や「うさごちゃん」を世に送り出した編集者・児童文学者である著者がバラエティに富んだ50冊の絵本を紹介。子どもと一緒に大人が絵本を楽しむためのポイントを、自身の豊富な体験を踏まえて、わかりやすくコンパクトに解説します。

子どもの宇宙

河合 隼雄 著
岩波書店



臨床心理学の著者が、豊かな子どもの心を探求しています。子どもの無限の宇宙へ入っていく入り口としておすすめです。

絵本のか

河合 隼雄、
松居 直、
柳田 邦男 著
岩波書店



大人も子どもも楽しむことができる、絵本の可能性を探り出すために行われた「絵本の可能性」の講演・討論をまとめています。

子どもの 育ちを支える 絵本

脇 明子 編著
岩波書店



人や自然と関わる実体験が不足している、子どもの生活体験を豊かにしてくれる絵本の魅力と保育園・幼稚園での事例を紹介しています。



同じ本を「読んで」と 言われたら



こどもに同じ本を何度も「読んで」と言われることがありますね。こどもにとっては、何度読んでもらっても、新たな発見や気づきがあり、楽しんでいるのです。また、経験や知識が少なく未知の世界の入り口に立ったばかりの子どものにとって、お気に入りの本の存在は、この世界への親しみや安心感にもつながることでしょう。どうぞ何度でも読んであげてくださいね。

サンタクロースの部屋 子どもと本をめぐる

松岡 享子 著
こくま社



子どもが本と出会うために、大人が何ができるかのヒントが語られています。幼い日にサンタクロースをすまわせていた心の中の空間が、目に見えないものを信じる力を宿す心場所となります。

えほんのせかい こどものせかい

松岡 享子 著
文藝春秋



子どもを本の世界へ招き入れるために、大人が何を手助けできるかが書かれています。読み聞かせのコツや優れた絵本を選ぶポイントを示しています。絵本の役割を楽しく紹介している絵本ガイドです。

北九州市出身の作家の絵本

地元ゆかりの方々による作品が
たくさんある中で、その一部を紹介します。
絵本の世界を通じて、見ること聞くことの
楽しさをぜひ体験してください。



絵本の本

中村 亜子 著
福音館書店



良い絵本ってなに？絵本はかわいいほうがいいんじゃないの？ほんとに絵本って子どもに必要なの？保育の現場で、長年子どもたちと絵本を楽しんできた著者が、絵本にまつわるさまざまな疑問について考えながら、絵本のおもしろさ、魅力をいきいきと語ります。子どもと絵本を楽しむすべての人に読んでほしい、そんな1冊です。

クシュラの奇跡

ドロシー・バトラー 著
百々 祐利子 訳
のら書店



重い障害をもって生まれたクシュラ。「生」のたたかひの日々の中で、生後4か月から母親が始めた絵本の読み聞かせにより、クシュラは豊かな言葉を知り、広い世界に入っていた…。絵本を友として人生を歩み始めた、ある障害児と家族の感動の物語。

0・1・2歳くらいに

神沢 利子

たまごのあかちゃん

かんざわ としこ ぶん
やぎゅう げんいちろう え
福音館書店



たんたんぼうや

かんざわ としこ ぶん
やぎゅう げんいちろう え
福音館書店



絵本が目をさますとき

長谷川 摂子 著
福音館書店



本・子ども・絵本

中川 李枝子 著
大和書房



竹下 文子

せんろはつづく

竹下 文子 文
鈴木 まもる 絵
金の星社



まだかな まだかな

竹下 文子 作
えがしら みちこ 絵
ポプラ社



やぎゅう まちこ

あーそーば

やぎゅう まちこ さく
福音館書店



読み聞かせは いつまで

こどもが、字を覚えたら「読み聞かせ」は必要ないと思っていませんか？文字が読めてもすぐに本が楽しめるわけではありません。まだ大人の手助けが必要です。こどもにとって、大人に読んでもらって耳から入ってくる絵本のことは、目で読む絵本とはまったく違う、想像力をかきたてる世界をつくります。絵本から幼年文学も、読み聞かせを心から楽しんで、本が大好きになってくれたらうれしいですね。

3歳くらいから

神沢 利子

ぼとんぼとは なんのおと

神沢 利子 さく
平山 英三 え
福音館書店



竹下 文子

なまえのないねこ

竹下 文子 文
町田 尚子 絵
小峰書店



みずかみ かずよ

きんのストロー

みずかみ かずよ 詩
長野 ヒデ子 絵
国土社



はぎいわ むつみ

くりちゃんの ふしぎながつき

はぎいわ むつみ 作
集英社



山福 朱実

ヤマネコ毛布

山福 朱実 作・画
復刊ドットコム



中垣 ゆたか

よーい、ドン!

中垣 ゆたか 作
ほるぷ出版





さくいん

あ

あおくと
さいろちゃん
レオ・レオーニ 作
藤田 圭雄 訳
至光社

あかちゃんと
お母さんの
あそびうたえほん
小林 衛己子 編
大島 妙子 絵
のら書店

あがりめ
さがりめ
ましませつこ え
こくま社

あーそーぼ
やきゅう まちこ さく
福音館書店

アンガスと
あひる
マージョリー・フラック さく・え
瀬田 貞二 やく
福音館書店

アンディと
らいおん
ジームス・ドール・ハーティ ふん・え
むらおか はなこ やく
福音館書店

い

いたずら
きかんしゃ
ちゅうちゅう
バージニア・リー・バートン ふん・え
むらおか はなこ やく
福音館書店

いっすんぼうし
いしいももこ ふん
あきのふく え
福音館書店

いない
いないばあ
松谷 みよ子 ふん
瀬川 康男 え
童心社

う

うさこちゃんと
どうぶつえん
ディック・ブルーナ ふん・え
いしいももこ やく
福音館書店

うたえほん
つちだ よしはる え
グランまます社

海べのあさ
ロバート・マックス・ロスキー 文・絵
石井 桃子 訳
岩波書店

うらしまたろう
時田 史郎 再話
秋野 不矩 画
福音館書店

ウラパン・
オコサ
かずあそび
谷川 晃一 作
童心社

え

絵本が
目をさますとき
長谷川 摂子 著
福音館書店

えほんのせかい
こどものせかい
松岡 享子 著
文藝春秋

絵本のか
河合 肇雄、松居 直、柳田 邦男 著
岩波書店

絵本の本
中村 榎子 著
福音館書店

お

おつきさま
こんばんは
林 明子 さく
福音館書店

おおかみと
七ひきのこやぎ
グリム童話
フェリクス・ホフマン え
せたていじ やく
福音館書店

おおきなかぶ
ロシアの昔話
A.トルストイ 再話
内田 莉莎子 訳
佐藤 忠良 画
福音館書店

おかあさん
おめでとう
神沢 利子 作
井上 洋介 絵
ポプラ社

おさとと
ぼうしうり
エスフィール・スロボドキーナ さく・え
まつおか きょうこ やく
福音館書店

おさんぼ
おさんぼ
ひろの たかこ さく
福音館書店

おしゃべりな
たまごやき
寺村 輝夫 作
長 新太 画
福音館書店

おだんごぼん
ロシアの昔話
せたていじ やく
わきた かず え
福音館書店

おたんじょうび
まつのりこ さく
偕成社

おちやのじかんに
きたとら
ジュディ・ス・カー 作
晴海 耕平 訳
児童館出版

おつきさま
こんばんは
林 明子 さく
福音館書店

おにぎり
平山 英三 ふん
平山 和子 え
福音館書店

おふるで
ちやぶちやぶ
松谷 みよ子 ふん
いわざき ちひろ え
童心社

おまたせ
クッキー
バット・ハッチンス さく
乾 侑美子 訳
偕成社

おやすみ
なががわりえこ さく
やまわき ゆりこ え
グランまます社

おやすみなさい
のほん
マーガレット・ワイズ・ブラウン ふん
ジャン・ジャロー え
いしいももこ やく
福音館書店

おやすみなさい
フランス
ラッセル・ホーバン ふん
ガス・ウィリアムス え
まつおか きょうこ やく
福音館書店

か

かいじゅう
たちのいる
ところ
モーリス・センダック さく
しんこう てるお やく
富山房

かさじぞう
日本の昔話
瀬田 貞二 再話
赤羽 未吉 画
福音館書店

かぞえた
のほん
岸田 杢子 作
ススキコージ え
福音館書店

さく いん

がたんごんとん 3 木はいいなあ 24
ユードリイ さく シーモント え さいおんじ さちこ やく 偕成社

かにむかし 23 きゅつ きゅつ 8
日本むかしばなし 木下 順二 文 清水 麗 絵 岩波書店

かばく 10 きよだいな 17
岸田 裕子 さく 中谷 千代子 え 福音館書店

かまきりの 30 きんぎょが 4
ちよん 得田 之久 さく・え 福音館書店

かもさん 23 きんのストロー 37
おとおり ロバート・マックロスキー ふん・え わたなべ しげお やく 福音館書店

からすの 23 げんきな 24
パンやさん かこ さとし 作・絵 偕成社

かわ 30 クシュラの奇跡 34
加古 里子 さく・え 福音館書店

ガンピーさんの 17 くだもの 7
ふなあそび ジョン=バーニンガム さく みつよし なつや やく ほんぶ出版

き 3 くつついた 3
三浦 太郎 作 こくま社

きかんしゃ 23 くまさん 6
やえもん 阿川 弘之 文 岡部 冬彦 絵 岩波書店

きつねの 24 こまの 24
ホイティ シビル・ウェッタシンハ さく まつおか きょうこ やく 福音館書店

くりちゃんの 37 こぶこぶ 2
ふしぎながつき はさいわい むつみ 作 集英社

ぐりとぐら 12 ころころこ 2
なかがわ りえこ 作 おおむら ゆりこ 絵 福音館書店

ぐるんば 12 さ 3
の ようちえん 西内 ミナミ さく 堀内 誠一 え 福音館書店

くわず 24 サリーの 24
によぼう 日本の昔話 稲田 和子 再話 赤羽 末吉 画 福音館書店

け 34 サンタクロース の部屋 子どもと本めぐって 松岡 享子 著 こくま社

げんきな 24 サンドイッチ 7
マドレーヌ ルドウィッヒ・ベームルマン 作・画 瀬田 貞二 訳 福音館書店

こ 13 ミびきのやぎの がらからどん ノルウェーの昔話 マーシャ・ブラウン え せたて いしよ やく 福音館書店

こいぬが 30 こいぬが うまれるよ ジョアンナ・コール 文 ジョシローム・ウェクスラー 写真 つばい いづみ 訳 福音館書店

こすずめの 18 ジオジオの 13
ぼうけん ルース・エインスワース 作 堀内 誠一 画 石井 桃子 訳 福音館書店

子どもの宇宙 33 しずくの 31
子どもを 岩波書店

子どもの 33 しっほの 31
育ちを支える はたらき 絵本 川田 健 ふん 数内 正幸 え 今泉 吉典 監修 岩波書店

じめんのうえと 31 スーホの 25
じめんのした 白い馬 モンゴル民話 アーマ・E・ウエバー ふん・え 藤枝 清子 やく 福音館書店

じゃあじゃあ 2 せ 3
びりびり まついのりこ さく・え 偕成社

11 ぴきのねこ 25 せかいいち 26
馬場のほる 作 こくま社

14 ひきの 25 せんたく 18
あさごはん さとう わきこ かすお さく 童心社

しょうぼう 18 せんべ 4
じどうしゃ やけた 渡辺 茂男 さく 山本 忠敬 え 福音館書店

しろいうさぎと 25 せんろはつづく 36
くるいうさぎ ガース・ウィリアムズ ふん・え まつおか きょうこ やく 福音館書店

しろくまちゃんの 10 そ 3
ほっとけーき わかやまけん もり ひさし わた よしおみ さく こくま社

しんせつな 18 ぞうくんの 10
ともだち 方 軼華 作 君島 久子 訳 村山 知義 画 福音館書店

す 13 そらまめくん 13
のベッド なかや みわ さく・え 福音館書店

スイミー 25 た 3
レオ=レオ二 作 谷川 俊太郎 訳 好学社

すてきな 26 だいくと 26
三にんぐみ トミー=アングラー さく いま え よしと も やく 偕成社

た 3 だっただっの 26
おばあさん 佐野 洋子 さく・え フレーベル館

たまごのあかちゃん 35 でてこい 2
かんざわ としこ ふん やきゅう げんいちろう え 福音館書店

だるまちゃん 13 てぶくろ 14
と てんぐちゃん 加古 里子 さく・え 福音館書店

たんたん ぼうや 35 でんしゃ 5
かんざわ としこ ふん やきゅう げんいちろう え 福音館書店

たんぼぼ 31 と 3
平山 和子 ふん・え 北村 四郎 監修 福音館書店

ち 8 どうすれば いいのかな? わたなべ しげお ふん おおとも やすお え 福音館書店

ちいさい 26 どうぞのいす 18
おうち パージニア・リー・パートン ふん・え いいい ももこ やく 岩波書店

ちいさい 13 どうぶつの 6
しょうぼう おかあさん 小森 厚 ふん 数内 正幸 え 福音館書店

ちいさな 10 どうぶつの 7
うさこちゃん ディック・ブルーナ ふん・え いいい ももこ やく 福音館書店

ちいさなねこ 14 とつとこ 9
石井 桃子 さく 堀内 麗 え 福音館書店

ちいさな 14 ととけっこう 4
ヒッポ マーシャ・ブラウン さく うちだり さこ やく 偕成社

さく い ん

とべ パッタ 26
田島 征三 作
偕成社

どろろんハリー 19
ジーン・ジオン ぶん
マーガレット・フロイ・グレアム え
わたなべしげお やく
福音館書店

な 19

なまえのないねこ 37
竹下 文子 文
町田 尚子 絵
小峰書店

に 19

ニヤーン
といたのは
だーれ 19
ステューブ ぶん・え
西郷 竹彦 やく
偕成社

ね 19

ねこが
いっぱい 6
グレース・スカール さく
やぶき みちこ やく
福音館書店

ねーずみねーずみ
どーこいきゃ? 5
こが ようこ 構成・文
降矢 なな 絵
童心社

ねむりひめ 27
グリム童話
フェリクス・ホフマン え
せたていし やく
福音館書店

はらぺこ
あむし 14
エリック=カール さく
もりひさし やく
偕成社

の 5

のせてのせて 5
松谷 みよ子 ぶん
東光寺 啓 え
童心社

のろまな
ローラー 19
小出 正吾 さく
山本 忠敬 え
福音館書店

は 14

はけたよ
はけたよ 14
かんざわ としこ ぶん
にしまさ かやこ え
偕成社

はじめてのえほん
(全4冊)「みる」、「きく」、
「さわる」、「できる」 9
ヘレン・オクセンバリー さく
かわはた つよし やく
童話館出版

はじめての
おつかい 19
筒井 頼子 さく
林 明子 え
福音館書店

はなのあなの
はなし 31
やきゅうげんいちろう さく
福音館書店

はなを
くんくん 14
ルース・クラウス ぶん
マーク・シーモント え
きじま はじめ やく
福音館書店

はははの
はなし 31
加古 里子 ぶん・え
福音館書店

はらぺこ
あむし 14
エリック=カール さく
もりひさし やく
偕成社

ひ 27

ピーターのいす 27
エズラ=ジャック=キーツ さく
きじま はじめ やく
偕成社

ひとまね
こざる 27
H.A.レイ 文・絵
光吉 夏弥 訳
岩波書店

100万回
生きたねこ 27
佐野 洋子 作・絵
講談社

100まんびきの
ねこ 27
ワンダ・ガアグ ぶん・え
いしい ももこ やく
福音館書店

ぴょーん 3
まつおか たつひで さく・え
ポプラ社

ふ 32

ふしぎな
たけのこ 28
松野 正子 さく
瀬川 康男 え
福音館書店

ふたためき
きつねねこ 28
馬場 のぼる 作
こぐま社

ふーふー
じどうしゃ 5
山本 忠敬 さく
福音館書店

ふゆめ
がっしょうだん 32
富成 忠夫、茂木 透 写真
長 新太 文
福音館書店

へ 28

ペレの
あたらしい
ふく 28
エルサ・ベスコフ さく・え
おのてら ゆりこ やく
福音館書店

ほ 32

ほく、
だんごむし 32
得田 之久 ぶん
たかはし きよし え
福音館書店

ほとんほとんは
なんのおと 37
神沢 利子 さく
平山 英三 え
福音館書店

ほね 32
堀内 誠一 さく
福音館書店

本・子ども・絵本 34
中川 李枝子 著
大和書房

ほんちんぼん 3
柿木原 政広 作
福音館書店

ま 28

まあちゃんの
ながいかな 28
たかどの ほうこ さく
福音館書店

まだかな
まだかな 36
竹下 文子 作
えがしら みちこ 絵
ポプラ社

松居直の
すすめる
50の絵本 33
松居 直 作
教文館

まりーちゃんと
ひつじ 19
フランソワーズ 文・絵
与田 準一 訳
岩波書店

み 20

みんな
うんち 20
五味 太郎 さく
福音館書店

め 29

めっきら
もっきら
どおん どん 28
長谷川 摂子 作
ふりや なな 画
福音館書店

めの まど あけろ 20
谷川 俊太郎 ぶん
長 新太 え
福音館書店

も 6

もう
おきるかな? 6
まつ の まさこ ぶん
やぶうち まさゆき え
福音館書店

もこ
もこもこ 3
谷川 俊太郎 作
元永 定正 絵
文研出版

ものぐさトミー 28
ペーン・デュボア 文・絵
松岡 享子 訳
岩波書店

ももたろう 29
松居 直 文
赤羽 末吉 画
福音館書店

もりのなか 15
マリイ・ホール・エッツ ぶん・え
まさき るりこ やく
福音館書店

や 29

やさいの
おなか 20
きうち かつ さく・え
福音館書店

ヤマネコ毛布 37
山福 朱実 作・画
復刊ドットコム

ゆ 20

ゆきのひ 20
エズラ=ジャック=キーツ ぶん・え
きじま はじめ やく
偕成社

よ 29

よあけ 29
ユリー・シュルヴィッツ 作・画
瀬田 貞二 訳
福音館書店

よーい、ドン! 37
中垣 ゆたか 作
ほるぷ出版

よかつたね
ネッドくん 29
レミー・シャーリップ さく
やきた よしこ やく
偕成社

5 29

ラチと
らいおん 29
マレーク・ペロニカ ぶん・え
とくなが やすもと やく
福音館書店

ろ 29

ロージーの
おさんぼ 29
バット=ハッチンス さく
わたなべしげお やく
偕成社

ろくべえ
まってるよ 29
灰谷 健次郎 作
長 新太 絵
文研出版

わ 20

わゴムはどのくらい
のびるかしら? 20
マイク・サーラー ぶん
ジェリー・ジョイナー え
きじだ えりこ やく
ほるぷ出版

わたしと
あそんで 20
マリイ・ホール・エッツ ぶん・え
よだ しゅんいち やく
福音館書店

わたしの
ワンピース 15
にしまさ かやこ え・ぶん
こぐま社

絵本の力とはなんでしょうか。絵本は赤ちゃんから大人まで味わうことができます。子どもたちは絵本から知らない世界や喜びを知ります。知らない言葉にも出会います。まだ字の読めない子どもたちは、耳で聞いて、絵の世界へ入り、想像力を育みます。読んであげる大人は、新たに絵本の面白さを実感できます。子どもたちは、絵本の内容だけでなく、読んでくれた人のぬくもりを心の中に持ち続けることでしょう。

この絵本タイムが絵本の魅力を伝えられることを願っています。

図書館カードを作いませんか？

図書館では、小さな子どもでも図書館(貸出し)カードをつくることができます。

子どもさんのカードで、ぜひ絵本を借りてあげてください。

絵本選びのお役に立ちたいと思っていますので、お気軽にお近くの図書館をご利用ください。



貸出手続

- マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証、子ども医療証、住民票の写しなど、住所、氏名、生年月日が確認できる公的書類をお持ちになって、最寄りの図書館にお申込みください。

貸出冊数及び期間

- ひとり10冊以内、2週間まで貸出いたします。

電子図書館で、もっと自由に読書。

北九州市の電子図書館では、子ども向けの本を多数そろえています。

合わせて、大人の方も楽しめる小説や文芸書、実用書などがたくさんあります。

図書館に行けないときも、好きな時に好きな場所で読書ができて、

期限が来れば自動的に返却されます。

忙しい日々の合間に、電子図書館でほっと一息ついてみませんか？



●電子図書館へはこちらから



●電子図書館の利用登録はこちらから

北九州市立図書館<図書室>

令和7年4月現在



凡例

- 九州自動車道・東九州自動車道
- 北九州都市高速道路
- 主要幹線道路
- 都市モノレール
- JR在来線

■ 紹介した絵本のコーナーを作っている図書館

■ 市内の他の図書館へ貸出予約ができる図書室

施設名	住所	電話番号	開館時間
中央図書館	小倉北区内4-1	571-1481	9:30~19:00 土・日・祝は 18:00まで
子ども図書館		571-0011	
門司図書館	門司区老松町3-3(関門トンネル車道入口そば)	321-6515	
大里分館	門司区高田2-2-18(大里柳市民センター2階)	371-4646	
新門司分館	門司区吉志新町2-1-1(新門司地区複合公共施設1階)	481-1153	
小倉南図書館	小倉南区若園4-1-60	952-4511	
曾根分館(愛称:そねっと)	小倉南区下曾根4-22-1(曾根出張所2階)	475-0120	
若松図書館	若松区本町3-11-1(ハイサイドプラザ若松3階)	761-2942	

施設名	住所	電話番号	開館時間
島郷分館	若松区鶯生田2-1-1(島郷合同庁舎2階)	701-3991	9:30~19:00 土・日・祝は 18:00まで
八幡図書館	八幡東区尾倉2-6-1	671-1123	
折尾分館	八幡西区堀川町5-23 オリオンテラス内	601-1999	
八幡南分館	八幡西区茶屋の原1-6-1(八幡南出張所2階)	618-8441	
八幡西図書館	八幡西区岸の浦2-2-1	642-1186	
戸畑図書館	戸畑区新池1-1-1	871-3464	
北九州学術研究都市学術情報センター(一般図書室)	若松区ひびきの1-3(北九州学術研究都市内)	695-3151	9:00~20:00
北九州市立男女共同参画センター・ムーブ図書・情報室	小倉北区大手町11-4ムーブ1階	583-5082	9:30~19:00 日は17:00まで

●休館日等、詳細は各図書館へお問い合わせください。